

スーダン: ジェンダーに基づく暴力の生存者への早急な支援及び女性のファーストレスポ
ンダーや人権擁護者に対する攻撃の停止を要請

2024/08/30

国連人権高等弁務官事務所

国連専門家たちは本日、スーダンにおける性的及びジェンダーに基づく暴力の生存者に対
するセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルスケアや心理社会的ケアが非常に欠如してい
ることに加え、人権擁護家や暴力を記録し、生存者にサービスを提供するファーストレス
ポンダーがそのような暴力の標的とされていることに警鐘を鳴らした。また、即応支援部
隊 (SRF) やその他の武装グループによる性的虐待、レイプ (集団レイプを含む)、強制売
春、性奴隷、誘拐、強制失踪、不法殺害などが数多く起こっていることに対して深刻な懸
念を示した。これらの暴力は、国内で壊滅的なレベルで人道危機が発生し、790 万人以上
の人びとが避難を余儀なくされている中で起きている。専門家たちは、女性のファースト
レスポンダーや人権擁護者に対する攻撃を直ちに停止するよう求めた。さらに、全ての当
事者たちが安全保障理事会決議 1325 に従い、紛争解決プロセスにおける女性の有意義な
リーダーシップと参加の確保を強調した。これらの懸念はスーダン政府と即応支援部隊に
伝えられた。